

平成 22 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 博隆
問合せ先 BU本部長付部長 源五郎丸 均
(TEL 0942-83-2101)

九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクトへの資金支援について

久光製薬株式会社(本社：佐賀県鳥栖市、社長：中富博隆 以下、久光製薬)は、佐賀県が中心となって進められている九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクトに対し、下記内容の支援を行うことを決定致しました。

本プロジェクトは、世界最先端を行く放射線治療である重粒子線（炭素線）がん治療施設である「九州国際重粒子線がん治療センター」を交通至便な都市である佐賀県鳥栖市に開設し、がん撲滅に寄与することを目的としており、現在、治療行為と装置の管理を行なう「佐賀国際重粒子線がん治療財団」と、建物を所有し財団へ貸与する「九州重粒子線施設管理株式会社」のふたつの団体が、車の両輪となって本プロジェクトの推進・運営を行っております。

世紀のプロジェクトとなる当センターは、その事業費の多くを民間からの出資、寄付で調達する計画です。既に、佐賀県、福岡県を中心とした経済界、医療界において、本プロジェクトへの成功に向け、積極的な支援活動が始まっております。

今回、久光製薬は、佐賀県（古川康知事）及び鳥栖市（橋本康志市長）より、当プロジェクトへの人的・財政的な面での支援要請を受けました。その趣旨に賛同すると共に、今回の歴史的なこの事業に積極的に支援、参加できる機会を与えて頂いた事を当社の社会貢献活動の一環として大変、名誉な事と考えております。

この施設の開設により九州・山口地区の医療や福祉の向上は勿論のこと、全国及び、海外の患者が利用することで、地域振興にも資すると同時に、人類の光明となる重粒子線がん治療の普及とがん撲滅運動がさらに前進することを期待しております。

記

1. 支援先 佐賀国際重粒子線がん治療財団
九州重粒子線施設管理株式会社
2. 久光製薬の支援金額 出資・寄附合わせて8億円(複数年度での分割)
3. 事業概要

名称：九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクト
施設名：九州国際重粒子線がん治療センター(愛称 サガハイマツト)
事業内容：炭素イオンを加速器で光速の60～80%まで加速し、がん病巣に狙いを絞って照射する放射線治療
予定地：佐賀県鳥栖市 九州新幹線「新鳥栖駅」前
スケジュール：平成25年(2013年)春オープン予定

4. 支援先の概要

佐賀国際重粒子線がん治療財団の概要

名称	一般財団法人 佐賀国際重粒子線がん治療財団
所在地	鳥栖市本通町一丁目802番地3
設立日	平成22年2月5日
基本財産	13百万円(佐賀県10百万円、佐賀県医師会3百万円)
理事長	十時 忠秀(トキ タクヒ)

九州重粒子線施設管理株式会社の概要

名称	九州重粒子線施設管理株式会社
所在地	鳥栖市本通町一丁目802番地3
設立日	平成21年4月28日
資本金	184.5百万円(資本準備金184.5百万円)
社長	山野 宏(ヤマノ ヒロシ)

以上